

社会福祉法人 幸清会
平成30年度 新人職員研修プログラム

1日目:3月22日(木)

会場:財田の杜

運営担当事業所

豊浦

時 間	分	科 目	目 的	内 容	講 師
9:30-10:45	75	オリエンテーション 研修のねらい 先輩ケアワーカーからのメッセージ	研修の目的と目標を示し、それに沿って研修カリキュラムがどのように組み立てられているかを理解し、研修の方向性を明確にする。加えて研修の機会を、情報交換、ネットワーク作りの場に活用することを促す。	<ul style="list-style-type: none"> 研修の目的 目標の明示 自己紹介 研修の機会を、主体的、積極的に自己学習の場として活用する意義の明示 現場のケアワーカーよりケアのやりがいや、仕事の様子をきく 	(特養)幸豊ハイツ1998 ケアワーカー 武者洋充 (特養)幸豊園 主任ケアワーカー 齊藤歩
10:45-11:00	15	休 憩			
11:00-12:00	60	法人の理念と職員としての心得	社会福祉法人幸清会について、所属する一職員として理解を深める。法人の理念について、その必要性和重要性を理解し、理念の実現に向けて取り組む姿勢を養う。	<ul style="list-style-type: none"> 法人の沿革 法人各事業所の所在とサービス種別 職業倫理 経営理念ケア理念運営方針 	社会福祉法人)幸清会 理事長 大久保 幸積
12:00-13:00	60	休 憩			
13:00-15:00	120	高齢者の生活を大切にしたいケア	施設は、高齢者が生活する場であることを認識し、よりよいケア環境を学ぶ。ユニットケアのあり方についても学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者一人ひとりの個性や生活リズムに沿ったケアのあり方について学ぶ ユニットケアの基本的な考え方を理解する 	(特養)舟見の杜 主任ケアワーカー 北山 博満
15:00-15:15	15	休 憩			
15:15-16:45	90	高齢者に合った生活環境	生活環境の整備は、入居者様、利用者様自身の活動能力が向上し、自立した生活の土台となると同時に、介護者の負担軽減になることを理解した上で、生活環境の整備の視点、方法を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 生活環境整備のもつ意味 生活環境整備のポイント 	(特養)幸豊ハイツ1998 ケアワーカー 中島 龍
16:45-17:15	30	振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容についての確認、意見交換 ふり返り用紙の記入 	運営事業所
17:15-18:00	45	チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃と夕食づくりを行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設の説明及び注意事項 チームで夕食づくり 	運営事業所

2日目:3月23日(金)

会場:財田の杜

運営担当事業所

室蘭

時 間	分	科 目	目 的	内 容	講 師
9:00-11:00	120	口腔ケアの意義と実際	誤嚥性肺炎や口腔疾患の予防につながる口腔ケアの意義や重要性について理解し、口腔ケアに関する知識と技術について演習を通して学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 口腔ケアの重要性 口腔ケアに関する観察のポイント 口腔ケアを行う際の留意点 口腔ケアの実際(演習) 	医療法人社団 共立歯科クリニック 副院長 原 善行先生
11:00-11:15	15	休 憩			
11:15-12:15	60	リネン交換と清掃の重要性	リネン交換と清掃の重要性を理解し、適切に実施する為のポイントを学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> リネン交換の目的理解と方法 清掃の目的理解と方法 	(特養)幸豊園 主任ケアワーカー 櫻井沙耶歌
12:15-13:15	60	休 憩			
13:15-14:45	90	高齢者の食事と栄養管理	生きていくために日々欠かせないだけでなく、大きな楽しみでもある食事について、必要な栄養素や形態別の食事、栄養マネジメントなど高齢者介護において必要な栄養知識について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 疾病・栄養状態に応じた食事への配慮や工夫 栄養ケアマネジメントの理解 	(特養)幸豊園 管理栄養士 佐藤 佑紀
14:45-14:55	10	休 憩			
14:55-16:45	110	正しい食事の姿勢と食事介助	食べものを飲み込むとはどのようなことなのか理解し、どのように食事をすれば誤嚥を防げるのか、また、食事を介助する際にどのような姿勢、道具、環境でおこなうべきかを学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 「食べる」動きの理解 正しい食事の姿勢 誤嚥のリスク 	社会福祉法人)幸清会 言語聴覚士 佐々木 聡
16:45-17:15	30	振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容についての確認、意見交換 ふり返り用紙の記入 	運営事業所
17:15-18:00	45	チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃と夕食づくりを行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設の説明及び注意事項 チームで夕食づくり 	運営事業所

社会福祉法人 幸清会
平成30年度 新人職員研修プログラム

3日目:3月24日(土)		会場:財田の杜		運営担当事業所		洞爺湖	
時間	分	科目	目的	内容	講師		
9:00-12:00	180	排泄支援の基本と自立に向けた介護	排泄の持つ意味を理解し、自立支援の視点でのそれぞれの支援について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 排泄の持つ意味 排泄助のポイント(環境整備、排泄支援の手順、排泄の個性) 	特養)幸楽園 佐々木 生活相談員 主任ケアワーカー 沼田かおり		
12:00-13:30	90	休憩					
13:30-15:30	120	入浴支援の基本と自立に向けた介護	入浴の持つ意味を理解し、自立支援の視点でのそれぞれの支援について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 入浴の持つ意味 入浴助のポイント(環境整備、入浴手順、入浴の個性) 	特養)みたらの杜 主任ケアワーカー 川島 亜衣 蝦名 美香		
15:30-15:45	15	休憩					
15:45-16:45	60	整容支援の基本と自立に向けた介護	整容の持つ意味を理解し、自立支援の視点でのそれぞれの支援(洗顔、歯磨き(口腔ケア)、整髪、髭剃り、爪切り等)について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 整容の持つ意味 整容支援のポイント(洗顔、歯磨き(口腔ケア)、整髪、髭剃り、爪切り等) 	特養)幸豊ハイツ 主任ケアワーカー 猪手 弾		
16:45-17:15	30	振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容についての確認、意見交換 ふり返り用紙の記入 	運営事業所		
17:15-18:00	45	チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃と夕食づくりを行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設の説明及び注意事項 チームで夕食づくり 	運営事業所		

4日目:3月25日(日)		会場:財田の杜		運営担当事業所		伊達	
時間	分	科目	目的	内容	講師		
9:00-10:30	90	メンタルヘルス	心も体も健康にケアの仕事を行っていくためには、日頃からのようなことに気を付けて生活したらよいのか、また、心が疲れてしまった時にはどのようにしたらよいのかを知り、充実した社会人生活を送るための方法を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> メンタルヘルスとは 	社会福祉法人)幸清会 臨床心理士 岩佐 有幾		
10:30-10:40	10	休憩					
10:40-12:10	90	報告・連絡・相談・記録	職員間での情報の共有化を図り、入居者様、利用者様に対し一貫したケアを提供するために、報告や連絡の重要性を理解し、行ったケアについての記録の方法を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 報告・連絡・相談の重要性の理解 報告・連絡・相談の方法を知る 記録の記載方法(講義・演習) 	特養)大原の杜/財田の杜 施設長 吉田 恵		
12:10-13:10	60	休憩					
13:10-14:40	90	高齢者施設での感染予防	事業所として求められている感染症予防対策と、感染症についての基礎知識を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者施設に多い感染症 日常の感染予防 インフルエンザ・ノロウイルスの感染予防対策 	特養)幸楽園 看護師 伊藤 みちる		
14:40-14:50	10	休憩					
14:50-17:00	130	安全の確保とリスクマネジメント	介護職員として、日常生活場面で生じる高齢者の抱えるリスクを理解し、介護を展開する際に、安全確保の体制を予防の視点から捉えることができるように身につける。	<ul style="list-style-type: none"> リスクとは(リスクの例) 安全確保(リスクマネジメントの目的と方法) 事故防止(介護事故・法律問題・介護の専門性) 各種マニュアル(苦情解決・介護事故・服薬・感染症対策等) 	特養)みたらの杜 生活相談員 菊地 幸一		
17:00-17:30	30	振り返り		<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容についての確認、意見交換 ふり返り用紙の記入 	運営事業所		
17:30-18:00	30	チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃と夕食づくりを行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設の説明及び注意事項 チームで夕食づくり 	運営事業所		

社会福祉法人 幸清会
平成30年度 新人職員研修プログラム

5日目:3月26日(月)		会場:財田の杜		運営担当事業所		洞爺湖	
時間	分	科目	目的	内容	講師		
9:00-12:00	180	生活動作の理解 体位変換支援の基本	日常生活を送る上で必要な生活動作「寝返る」「起き上がる」「立ち上がる」「座る」「歩く」の5動作について、ボディメカニクスや各種福祉用具を活用した介助技術の方法を学ぶ。	・「寝返る」「起き上がる」「立ち上がる」「座る」「歩く」の5動作に対する介助の実践 ※動きやすい服装での参加	特養)大原の杜 主任ケアワーカー 藤井 陽平		
12:00-13:00	60	休憩					
13:00-13:50	50	ビジネスマナーと接遇	社会人として最低限必要な心構えと介護職員に求められる接遇について理解し、利用者や家族、職員と信頼関係を築くための適切なマナーを身につける。	・ 社会人としての心構え ・ 接遇 ・ 信頼関係を築くためのマナー	特養)財田の杜 生活相談員 吉田 佑規		
13:50-14:00	60	休憩					
14:00-17:00	180	普通救命講習	成人の心肺蘇生法と簡易応急手当に関する正しい知識と技術を習得する。	・ 普通救命講習の受講 心肺蘇生法やAEDの使用法、異物除去、止血法 等 ※動きやすい服装での参加	西胆振行政事務組合消防本部 洞爺湖支署		
17:00-17:30	30	振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	・ 学習した内容についての確認、意見交換 ・ 振り返り用紙の記入	運営事業所		
17:30-18:00	30	チームワークとコミュニケーション	参加者全体で会場や宿泊場所の清掃と夕食づくりを行い、コミュニケーションとチームワークのあり方について学ぶ。	・ 宿泊施設の説明及び注意事項 ・ チームで夕食づくり	運営事業所		

6日目:3月27日(火)		会場:財田の杜		運営担当事業所		豊浦	
時間	分	科目	目的	内容	講師		
9:00-10:30	90	高齢者に多い疾患	高齢者に起こりやすい症状や疾病について学び、日々のケアの中でいち早く高齢者の変化に気づけるようにどのような観察を行っていくべきか学ぶ	・ 高齢者に多い症状(脱水、便秘、下痢、嘔吐等) ・ 高齢者に多い疾患(脳疾患、心疾患、高血圧症、肺炎、糖尿病等) ・ 薬の使用法と副作用	老健)プライムヘルシータウン湘南 看護師長 柴田 ひと美		
10:30-10:45	15	休憩					
10:45-12:00	75	コンプライアンス(法令遵守)及び法人諸規程の説明	法人職員として、各種法令及び法人規程並びに社会的ルール等について理解する。	・ 諸規程の説明(就業規則、給与規程等) ・ コンプライアンスについての説明	法人本部事務局 事務局長 大久保 有慶		
12:00-13:00	80	休憩					
13:20-14:20	60	認知症の方と接する際に必要なコミュニケーション方法	自己表現が困難となってくる認知症について理解し、認知症の方の伝えたいことをより理解できるためのコミュニケーションとは、どのような方法か、またコミュニケーションの時に気をつける点などを学ぶ。	・ 認知症の症状 ・ 認知症の方とのコミュニケーション方法	認知症介護研究・研修仙台センター 主任研究員 吉川 悠貴先生		
14:20-14:30	10	休憩					
14:30-15:30	60	施設従事者等による虐待要因について	高齢者の虐待とは何か、またどのような理由で高齢者虐待が起きているのかを理解する。	・ 高齢者への虐待	認知症介護研究・研修仙台センター 主任研究員 吉川 悠貴先生		
15:30-15:40	10	休憩					
15:40-17:40	120	認知症の精神症状や行動心理	認知症の疾患について知り、病気によりどのような精神症状が起こりえるのか、なぜこれまでとは違った行動をするのかを学ぶ。	・ 認知症の精神症状 ・ 認知症の方の行動心理	香川大学医学部精神神経医学講座 准教授 角 徳文先生		
17:40-18:00	20	振り返り	この日の研修の学びをグループ毎に振り返り、講義内容や演習を通して習得した成果について確認する。	・ 学習した内容についての確認、意見交換 ・ 振り返り用紙の記入	運営事業所		